

佐々木 類

Born: 高知県 (1984 年) Works and lives: 石川県金沢市

制作活動暦

・ 個展/二人展 (略歴)

- 2016 年 “Pluviophile”(個展) ギャラリーS12 (ベルゲン・ノルウェー)
- 2019 年 “Nyctophilia”(二人展) エベルトフトガラス美術館 (エベルトフト・デンマーク)
“Corners as Lenses” “Residues from the Surrounding”(個展) LightsGallery (愛知)
- 2021 年 “忘れじの庭”(個展) DiEGO 表参道 (東京)
“太陽と空気の溜まり場”(個展) TRUNK HOTEL (東京)
- 2023 年 “Subtle Intimacy: Here and There”(個展) ポートランド日本庭園 (オレゴン州・アメリカ)
- 2024 年 “雪の中の青”(個展) アートコートギャラリー (大阪)
- 2025 年 “不在の記憶”(個展) WALL_alternative (東京)

・ グループ展 (略歴)

- 2011 年 “An Exchange with Sol LeWitt” マサチューセッツ州立現代美術館 (マサチューセッツ州・アメリカ)
“Forårsudstillingen 2011” Kunsthal Charlottenborg (コペンハーゲン・デンマーク)
- 2013 年 “瀬戸内国際芸術祭 2013” 粟島 (香川)
- 2017 年 “Young Glass 2017” エベルトフトガラス美術館 (エベルトフト・デンマーク)、The Glass Factory ガラス美術館 (ボダ・スウェーデン)、The National Glass Center (サンダーランド・イギリス)
“ワールド工芸 100 選” 富山県美術館 (富山)
- 2018 年 “ガラスの植物園” 石川県能登島ガラス美術館 (石川)
“Milano Vetro -35” スフォルツェスコ城 (ミラノ・イタリア)
“工芸建築展” 金沢 21 世紀美術館 (石川)
- 2019 年 “New Glass Now” コーニングガラス美術館 (ニューヨーク州・アメリカ)
- 2020 年 “インタラクシオン：響きあうところ” 富山市ガラス美術館 (富山)
- 2021 年 “Voice of Glass Collaborative” ラトビア国立美術館 (リガ・ラトビア)
“富山ガラス大賞展 2021” 富山市ガラス美術館 (富山)
“GO FOR KOGEI 2021: 工芸的な美しさの行方 - 工芸、現代アート、アール・ブリュットー” 那谷寺 (石川)
- 2022 年 “不自然な植物展” 荒俣ワンダー秘宝館 / 角川武蔵野ミュージアム (埼玉)
“Voyage of Light” Touch Ceramics Gallery (香港)
“Meet Your Art Festival 2022: The Voice of No Mans Land” 恵比寿ガーデンプレイス・ガーデンホール (東京)
“ガラスアート：三つのフローラ(コレクション展)” 富山市ガラス美術館 (富山)
“ACG eyes 7: Records” アートコートギャラリー (大阪)

“Flowers of Time” Art Collaboration Kyoto サテライトプログラム / 本願寺伝道院 (京都)

“国際芸術祭 Biwako ビエンナーレ 2022：起源～ORIGIN” 近江八幡地区 (滋賀)

2023 年 “(Barely) Tempered: Concepts in Tension” Jane Lombard Gallery (ニューヨーク州・アメリカ)

“清州国際工芸ビエンナーレ 2023：The Geography of Objects -Living in the Net of Biophilia-” (清州・韓国)

2024 年 “アートフェア東京 2024” 東京国際フォーラム (東京)

“プリズムー見えない光を捉えるアートー” 姫路市立美術館 (兵庫)

“コレクション展 1” 金沢 21 世紀美術館 (石川)

“工芸的美しさの行方ーうつわ・包み・装飾” TERRADA ART COMPLEX II BONDED GALLERY (東京)、
建仁寺書院 (京都)

“黒部市美術館開館 30 周年 たねをとばす” 黒部市美術館 (富山)

“心象工芸展” 国立工芸館 (石川)

“北アルプス国際芸術祭 2024” 国指定重要文化財旧中村家 (長野)

2025 年 “One Second of Silence” The Museum of Glass Art (エベルトフト・デンマーク)

“台北現代 2025” 台北南港展覽館 (台北・台湾)

“惑星のように見る” Anomaly (東京)

“開館 10 周年記念：Lives” 富山市ガラス美術館 (富山)

“国際芸術祭あいち 2025” 旧日本鋳泉(瀬戸市) (愛知)

“ART・HAND・WORK” ノルウェー国立美術館 (オスロ・ノルウェー)、KODE 美術館(ベルゲン・ノルウェー)

“皮膚と内臓ー自己、世界、時間ー” 台南市美術館 (台南・台湾)

“開館 10 周年記念：めぐりあう今を移すー日本の現代ガラス 1975-2025ー” 富山市ガラス美術館 (富山)

“超適応 II：新しい時代の工芸と表現” 大本山 妙顕寺 (京都)

滞在制作歴 (略歴)

2011 年 The Creative Glass Center of America (Wheaton Arts and Cultural Center) (ニュージャージー州・アメリカ)

Vermont Studio Center (バーモント州・アメリカ)

2016 年 ギャラリーS12 附属ガラス工房 (ベルゲン・ノルウェー)

コーニングガラス美術館附属ガラス工房 (ニューヨーク州・アメリカ)

2017 年 Iaspis (The International Artists Studio Program in Stockholm) (ストックホルム・スウェーデン)

2018 年 The Glass Factory ガラス美術館 (ボダ・スウェーデン)

2019 年 ブルズアイガラス社 (オレゴン州・アメリカ) (2022、2023 年)

2019 年 ポートランド日本庭園 (オレゴン州・アメリカ) (2022、2023 年)

2024 年 European Capital of Culture 2024 / SCALA (バートゴイーザーン・オーストリア)

受賞歴等 (略歴)

2010 年 最優秀賞：ロードアイランドスクールオブデザインガラス科 (ロードアイランド州・アメリカ)

2015 年 入賞：International Glass Prize 2015: Process (Glazenhuis) (ロンメル・ベルギー)

大賞 : Jutta-Cuny Franz Memorial Award (Jutta Cuny-Franz 財団 / クンストバラスト美術館)

(デュッセルドルフ・ドイツ)

2016 年 大賞 : The Irvin Borowsky International Prize in Glass Arts (The University of the Arts)

(ペンシルバニア州・アメリカ)

2017 年 入賞 : Young Glass 2017 (エベルトフトガラス美術館) (エベルトフト・デンマーク)

2019 年 第 33 回 Rakow Commission Award 2018 (コーニングガラス美術館) (ニューヨーク州・アメリカ)

2021 年 大賞 : 富山ガラス大賞展 2021 (富山市ガラス美術館) (富山)

2022 年 助成金 : 三菱アートゲートプログラム:アクティベーション部門 (三菱商事株式会社) (東京) (~2023 年 3 月)

銀賞 : 国際ガラス展・金沢 2022 (石川)

作品所蔵

Museum of American Glass (ニュージャージー州・アメリカ)、エベルトフトガラス美術館 (エベルトフト・デンマーク)、The Ernsting Stiftung ガラス美術館 (コースフェルト・ドイツ)、ロンメル市 (ロンメル・ベルギー)、コーニングガラス美術館 (ニューヨーク州・アメリカ)、ラトビア国立美術館 (リガ・ラトビア)、富山市ガラス美術館 (富山)、千島土地コレクション (大阪)、石川県能登島ガラス美術館 (石川)、RAKURO 京都 by THE SHARE HOTELS (京都)、和田屋 (石川)、東急歌舞伎町タワー (東京)、金沢 21 世紀美術館 (石川)、国立工芸館(石川)、山中温泉花紫(石川)、DIPTYQUE (東京)、avex (東京)、UESHIMA MUSEUM (東京)、ノルウェー国立美術館 (オスロ・ノルウェー)など

作家特集

home: Interior Design (2019 年)、Crafts (2019 年)、ニューヨークタイムズ紙 (2020 年)、NHK WORLD JAPAN: Direct Talk (2021 年)、日経新聞 (2021、2024 年)、Vogue Singapore (2021 年)、Glass: The UrbanGlass Art Quarterly (2022 年)、PEN 誌 (2023 年)、PPAPER X FASHION(台湾、2023 年)、炎芸術(2023 年)、Brutus (2024 年)、GQ magazine(2024 年)、HARPER'S BAZAAR art(2025 年)など他多数